



農林大学校の動き(H30年8月)

2018. 9. 18

島根県立農林大学校 (担当:教育部 松本)

TEL:0854-85-7011 FAX:0854-85-7113

<http://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します。



○オープンキャンパスを開催

学生募集の一環として4回開催したオープンキャンパス『緑の学園』の参加者数は、延べ72名であった。(昨年比150%)

またアンケートの結果、「入学したい」と答えた人(3年生・社会人)は40名と昨年を上回った。(昨年33名)

出願受付まで残り1か月となり、オープンキャンパス参加者へのフォローアップを兼ね、県内の高等学校を再度訪問する予定。



○「中国地方農大農業経営力養成講座」に本校から5名の学生が参加(8/8~10 鳥取農大)

「農業の可能性について考える」講義や「地域資源を活かす」取組事例、卒業後、農業とどう向かい合っていくのかのセルフワークなどを学び、中国ブロック農大生の交流にもつながった。



○「しまねの農林業体験教員研修」を実施(8/16~17)

新規採用教員を中心に29名が参加。わなか農園生越氏による講演、また各専攻に分かれての体験実習では学生と共に汗を流した。

実施後の振り返りを見ても、大好評の研修であった。



○「平成30年安来地方農業士会視察研修会」に参加(8/22)

今年度初めて安来市出身者を中心に農林大生9名が参加し、大規模集落営農等の取り組みを学ぶとともに指導農業士等の参加者と交流した。

学生の安来地方へのインターンシップ、さらに就農へとつなげていきたい。

○平成30年度第1回日本農業技術検定

7月14日に開催された日本農業技術検定2級に8名、3級に1名が合格した。現在の取得学生数は2級12名(21%)、3級42名(75%)。12月には、全員がもうひとつ上級に挑戦予定。



皆様のご意見、ご感想をお待ちしております。